

# 祖父母世代 サポート

## 孫育てに役立つハンドブック

### ▼名古屋市

名古屋市は今月から、「孫育て応援ハンドブック」な

ごまご」（A5判20頁）の配布を始めた。祖父母世代に今の子育てについて知ってもらい、父母世代の手助けに役立ててもらおう狙いだ。約8500部を作製した。区役所や地域子育て支



三輪市議

援拠点などで無償配布している。

ハンドブックには「今と昔の育児のちがい」と題し「妊娠中の食事」「抱っこ」などについて常識の変化を解説。

例えば「授乳」について、昔はミルクの方が栄養があるとされたこともあった

が、今は「親子に合った形であれば、母乳・ミルクどちらでも構いません」と紹介している。

また、市が聞き取った父母世代と祖父母世代の双方の意見も掲載。祖父母世代の言動・行動で、父母世代がうれしかったこと（ご飯を作ってもらえるなど）、逆にいやだったこと（勝手に食べ物を子どもに与えるなど）を記した。

このほか、リビングや浴室などで家庭内事故の危険がある箇所をイラストで示した。

公明党の三輪芳裕市議は、2019年9月の定例会で「子育て世代を祖父母世代が応援することで、祖父母世代にとっても新たな生きがいを持てるようになる。祖父母手帳を発行してはどうか」と提案していた。